

寒川総合図書館の子ども読書推進事業実績

1. 寒川町の子ども達の読書習慣が定着を目指す町計画の目標指標

① 寒川総合計画 2040 第1次計画(令和3~6年度)

【施策名】社会教育の振興

【施策目標】町民が地域で学び、その成果がひとづくり、つながりづくり、まちづくりにいかされている。

【具体的な取組_事務事業】総合図書館運営事業

施策の目標指標	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人口1人あたりの貸出点数	4.0点 (令和元年度実績)	目標値	4.4点	4.6点	4.8点	5.0点
		実績値	4.1点	3.7点	3.7点	3.7点

【推進における課題と今後の方向性・第1次計画(令和3~6年度)総括】

- 総合図書館運営事業については、コロナ禍の影響による利用者減と、全国的にもスマートフォン等の普及により余暇の過ごし方や情報得るための読書の機会の減少しこどもの読書離れが深刻となっており、本町においても図書館利用者と貸出点数は年々減少傾向にある。とくに小学生以下の利用登録者が減少しており、子どもの創造力を育み、健やかな成長のためにも子どもの読書推進活動は今後も重点的に取り組んでいく。

② 第2次寒川町教育振興基本計画 前期実施計画(令和3~6年度)

【基本目標】《社会教育》町民が地域で学び、その成果がひとづくり、つながりづくり、まちづくりに生かされている

【主な施策】図書館活動の充実

【事業名】総合図書館運営事業

【事業目標】・図書館が学びを支える情報拠点となり、地域での学習活動が充実し、町民の幸せと誇りを創出している。

・幼児期からの読書習慣が定着することで、心豊かな成長や自己実現を促している。

事業の目標指標	基準値		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
図書館利用登録者数	21,647人 (令和元年度実績)	目標値	22,000人	22,400人	22,800人	23,000人
		実績値	19,663人	18,510人	17,881人	17,541人
子ども対象の利用促進事業の参加者数	2,107人 (令和元年度実績)	目標値	2,150人	2,200人	2,250人	2,300人
		実績値	616人	3,903人	4,973人	5,020人

【令和6年度総括】

- 図書館利用登録者について、新規登録者より5年間未利用者の登録削除数が多く、利用登録者が年々減少している。利用登録者の年齢構成から小学生以下が減少している。寒川総合図書館もまもなく開館20年であり、開館当時と比べて町民の誰もが知る施設ではないという認識の元、利用促進に向けて、図書館の存在を周知していく必要がある。
- コロナ禍により、おはなし会の開催数や定員減や事前申込制など参加しにくい状況があったが、制限を解除し、令和4年度以降は子ども対象事業に積極的に取り組み、目標値に達している。今後も子ども読書活動推進を目指し、子ども対象事業の充実を図る。